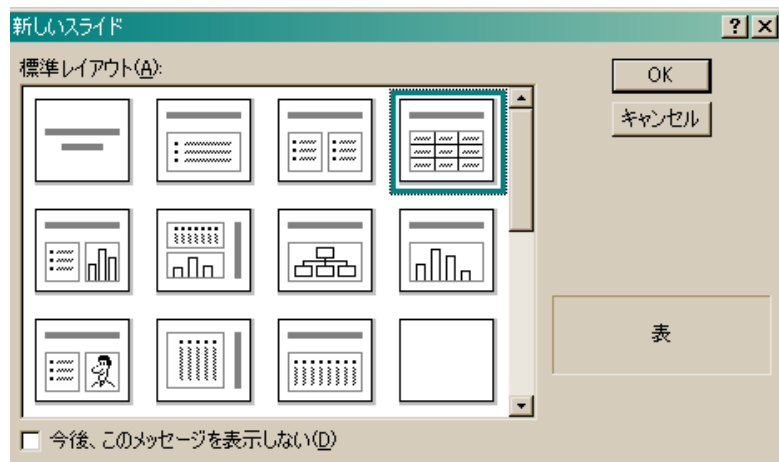


パワーポイントで表を作成するには

①スライドから挿入する場合

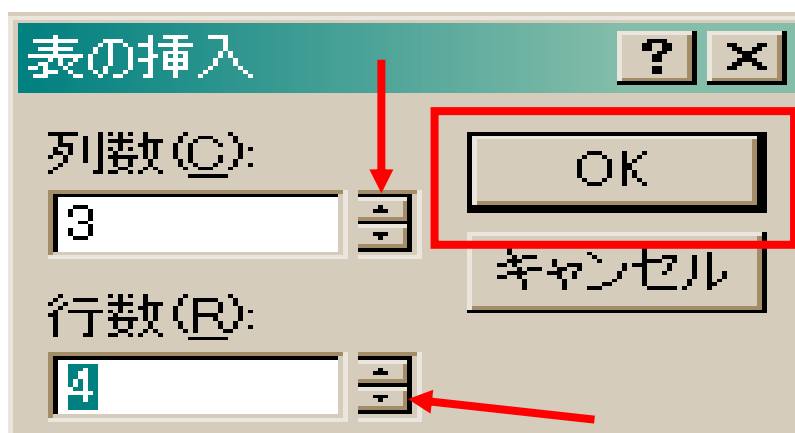
(1)表を作成するスライドを選択します→「OK」を選択



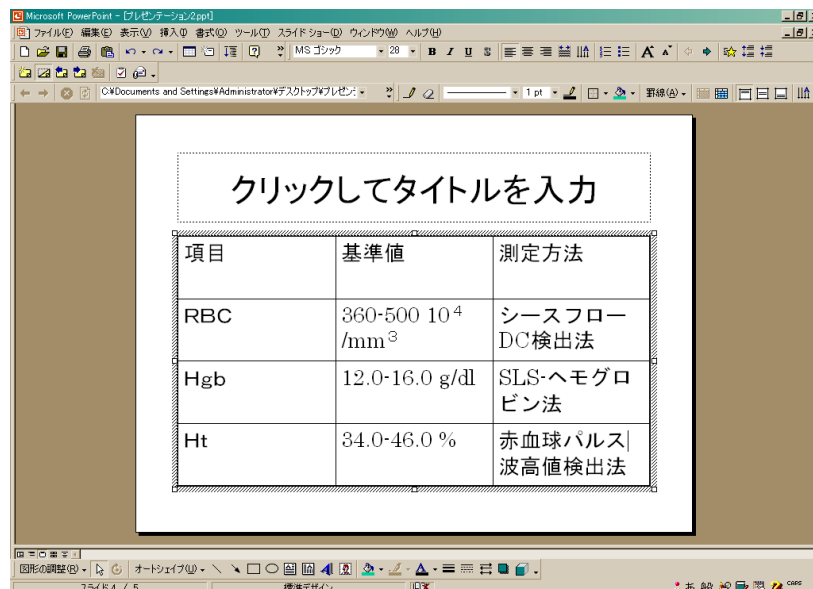
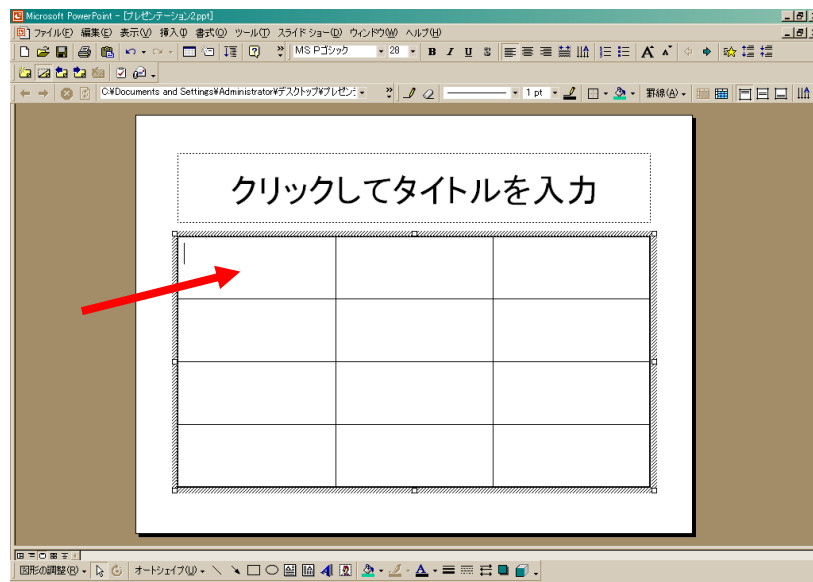
(2)表のマークをダブルクリックします



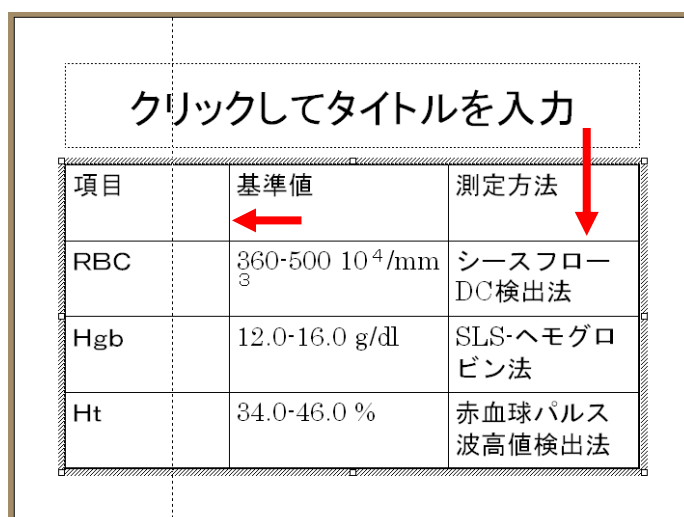
(3)表の列数・行数が指定できます→「OK」を選択



(4)下の図のように表が作成されます。升目の内側をクリックして文字や数字を入力します。



(5)行の高さと列の幅を変更します

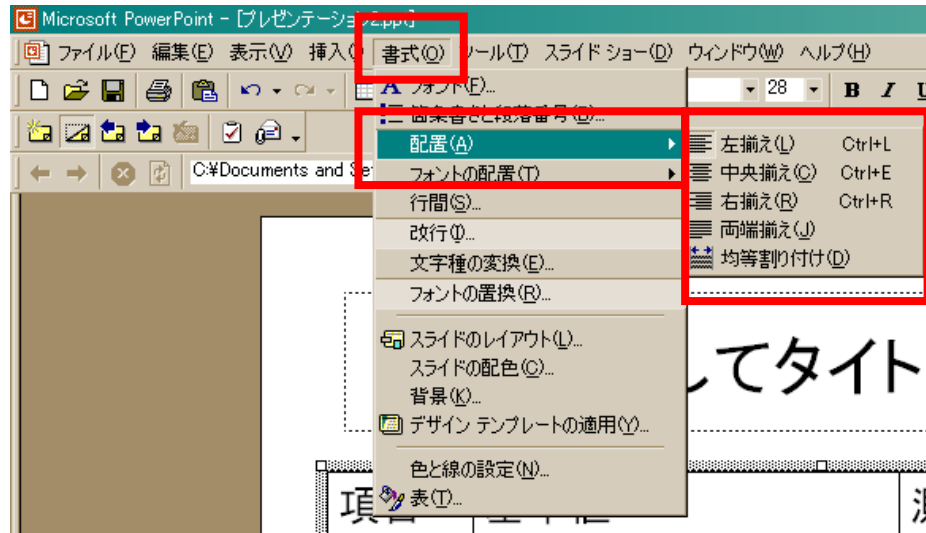


行の高さや列の幅を変更したい罫線をポイント

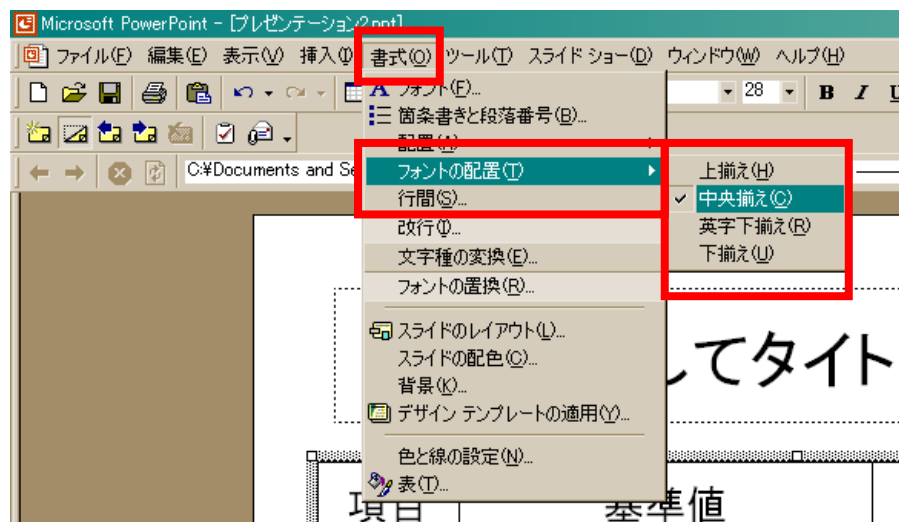
サイズ変更マークが表示されたらドラッグして変更します

(6)文字の配置を変更します

ツールバーの「書式」を選択→「配置」で文字の位置を変更します

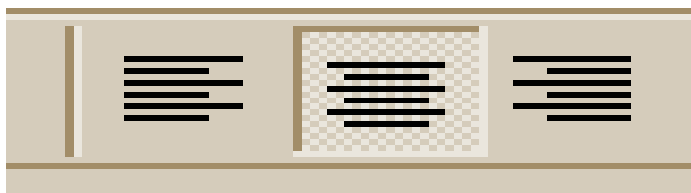


ツールバーの「書式」を選択→「フォントの配置」で文字の上下の配置を変更します



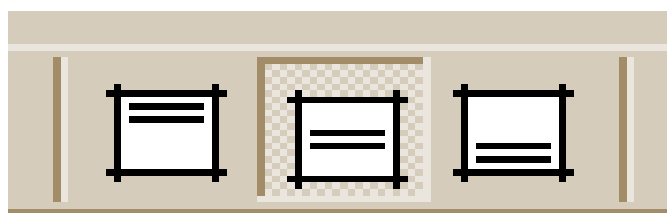
他にも下の図のようなツールバーのボタンを使って文字の位置を変更できます

左揃え 中央揃え 右揃え



文字の位置を変更します

上揃え 上下中央揃え 下揃え



文字の上下の配置を変更します

今回は文字の位置を中央に、上下の配置を中央に揃えました

表		
項目	基準値	測定方法
RBC	360-500 $10^4/\text{mm}^3$	シースフローDC 検出法
Hgb	12.0-16.0 g/dl	SLS-ヘモグロビン法
Ht	34.0-46.0 %	赤血球パルス波高値 検出法

②ツールバーの「表の挿入」から挿入する場合

(1)ツールバーの「表の挿入」ボタンをクリックします



(2)挿入したい表の行数と列数をドラッグして選択し、目的の行数と列数が表示されたらクリックします



(3)下の図のように表が挿入されます

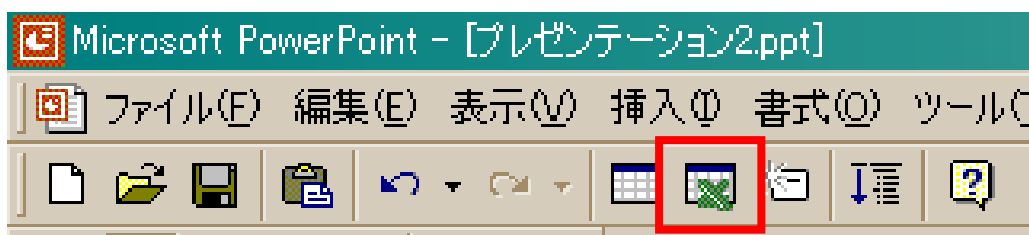


(4)以下、上記の「スライドから挿入する場合」の(4)からの手順で作成します
下の図のようになります

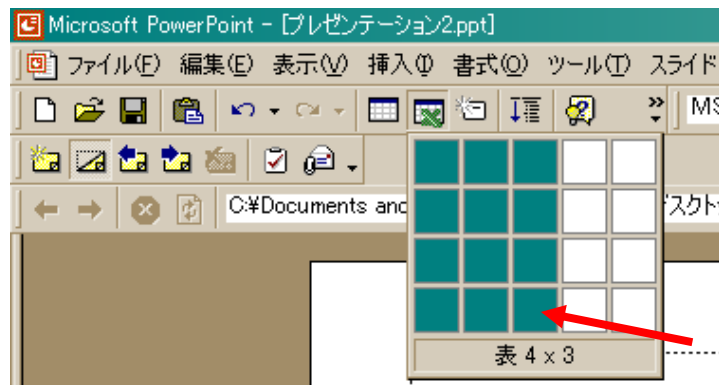
表		
項目	基準値	測定方法
RBC	360-500 $10^4/\text{mm}^3$	シースフローDC 検出法
Hgb	12.0-16.0 g/dl	SLS-ヘモグロビン法
Ht	34.0-46.0 %	赤血球パルス波高値 検出法

③ツールバーの「Excel ワークシートの挿入」からの場合

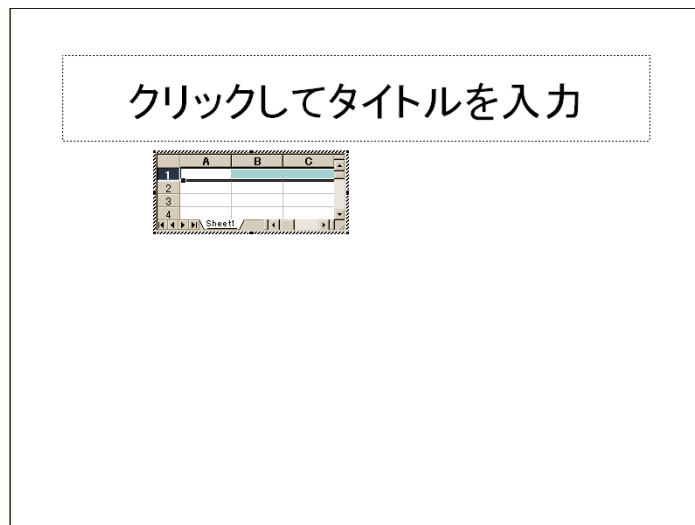
(1)ツールバーの「Excel ワークシートの挿入」を選択



(2)作成したい表のマス数を選択



(3)下の図のように Excel のワークシートが表示されます



(4)セルをクリックして、表の内容を入力します

	A	B	C
1	項目	基準値	測定方法
2	RBC	360-500 $10^4/\text{mm}^3$	シー スフロー DC検出法
3	Hb	12.0-16.0 g/dl	SLS-ヘモグロビン法
4	Ht	34.0-46.0 %	赤血球パルス波高値検出法

このとき、罫線の設定や文字の位置を揃えておきます

(5)表のサイズを調整します

クリックしてタイトルを入力

項目	基準値	測定方法
RBC	380-500 $10^4/\text{mm}^3$	シーフローDC検出法
Hb	12.0-16.0 g/dl	SLS-ヘモグロビン法
Ht	34.0-46.0 %	赤血球パルス波高値検出法

(6)下の図のようになります

クリックしてタイトルを入力

項目	基準値	測定方法
RBC	360-500 $10^4/\text{mm}^3$	シーフローDC検出法
Hb	12.0-16.0 g/dl	SLS-ヘモグロビン法
Ht	34.0-46.0 %	赤血球パルス波高値検出法